

十二山の神講

もうふ



成人

十八禁

指定



××地方の
とある山村

この村に住む人々は
水や山の幸など
たくさんの恵を下さる
十二山の神を祀っている



今年も良い子らに
出逢えますように…

一年に十二の子どもを
生むという伝説と
関係があるようだ



十二山の神は
十二の数と
密接な関係を持つ

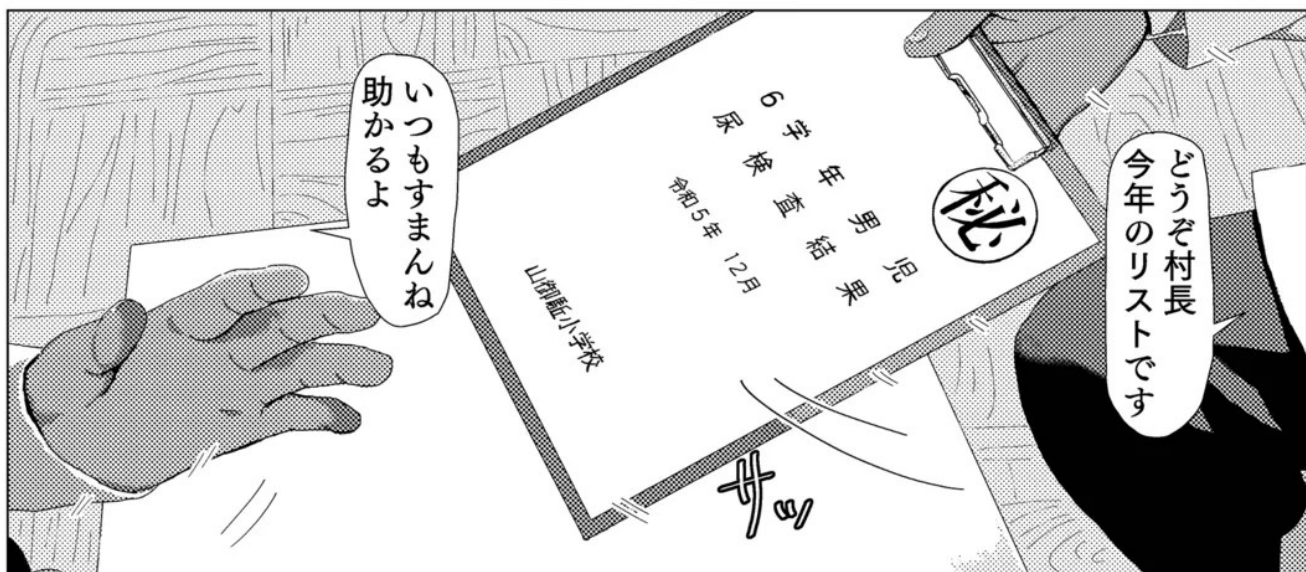


十二地蔵さま
どうか…

一年の月の数
もしくは



やまおく
山御駈小学校



いつもすまんね
助かるよ

どうぞ村長
今年のリストです



昨日集めた
ものです

顕微鏡で
確認していますから
間違いないはず



これは
最近のものかね

どれどれ

年男児 尿検査結果

令和5年12月

氏名	年齢	蛋白	潜血	糖	精子
岩田 奏	12	+	—	—	有
大澤 佑馬	11	—	—	—	無
川上 結翔	12	—	—	—	無
桐谷 輝太	12	—	—	—	有
工藤 一真	12	—	—	—	無
小松 蒼来	12	—	—	—	有
遠生 達生	12	—	—	—	有





給食だ〜!

今日ご飯
新米だつて!

四杯はおかわり
するぞ!

ハラハッA!!

加
月
一
日

ちゃんと
十二様に
感謝して食えよ

おいおい

そういえば
来週お祭りだね

今年の神子
誰になるんだろ

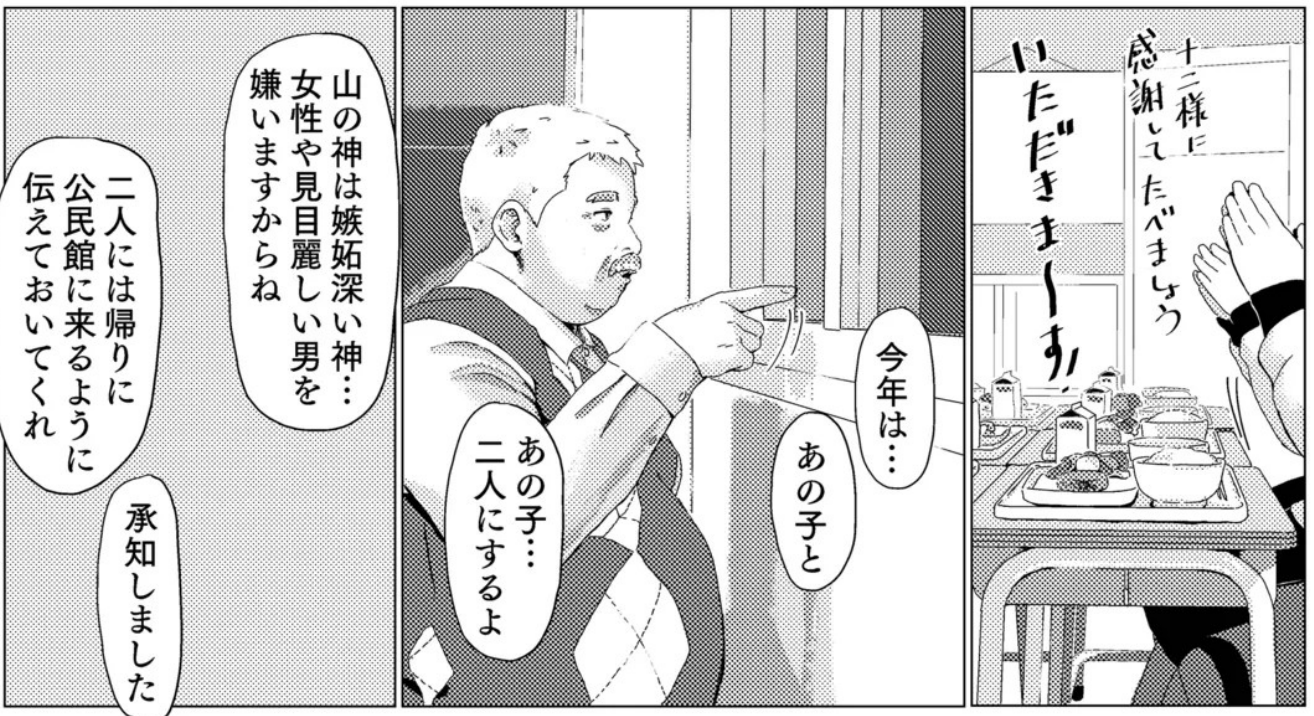
たぶん

陸と...

ん?..
オレ?..

なんか毎年デブが
選ばれるんだよな

結翔
じゃない?





村長：

なんで毎年
デブばっか
選ばれるんだ？

僕も気に
なります

それは…

まさか山の神は
美しく無い男が
好きと言えんしな…

そうだ：
こんな言い
伝えがある

祭りの日
山の神は御神酒を
飲みに里に降りてくる

その時にサイ^{※注}の神が
山の神を妊ませた

それから山の神は
多産の願いを叶えて
くれるようになったんじゃ

※道祖神(男根崇拜)



サイの神は
遅い男じゃ

だから

お前達のような
恰幅の良い者が
選ばれるんじゃ

へー!!

ほっ…



祭りは神聖な儀
まず、祭りの二日前から
籠り屋で寝泊まりし

精進潔斎して
体の内側も外側も
清めなくてはならん



それで

神子って
何するんですか？



それだけ？

つまんか
なんか

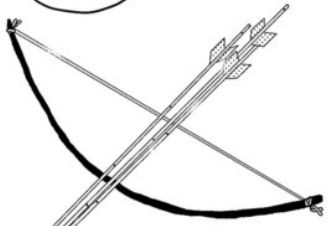
いや、ここからが
大切なんじゃ



【藁苞(わらつと)】
藁で編んだり束ねたりしたもので
中に物を入れるようにしたもの。
また、人や性器の形をした苞などもあり
神の依代として使われる。



【粢(しとぎ)】
生の米をついて粉状に
したもの。または、それを
水でこねて丸めた食べ物。
ハレの日の神前に供える。



【弓矢】
的にかかった害鳥の鳥を追い払うためとか
悪魔を払うためともいわれている。
これから山仕事に入ろうとする者の
山の安全と山の幸の収穫を祈念している。

それから粢や藁苞
弓矢を作って
十二月十二日の
早朝に十二神社に
奉納するんじゃ



それ俺
やりたい!

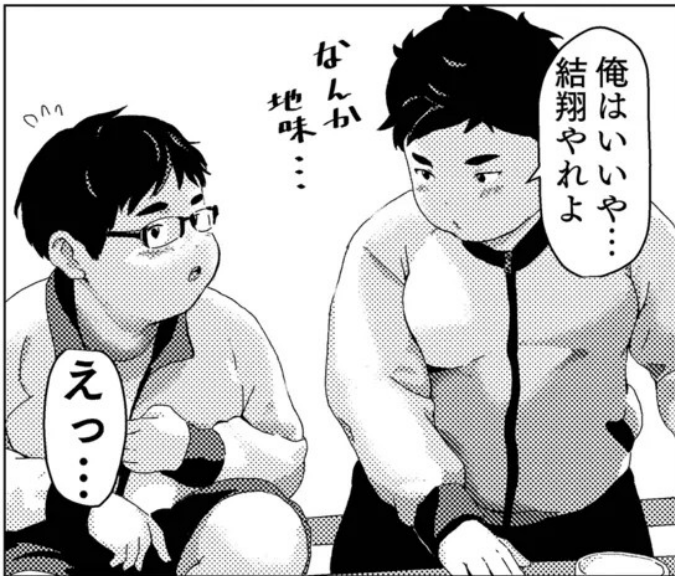
かっけー!!

カッパッ



最初に…

弓矢を的に放ち
豊作を願う



なんか
地味…

俺はいいや…
結翔やれよ

えっ…



次に…

苞つとの中に御神酒で
溶いた糝しときを入れて
奉納する

ちろっ



なんで?

この儀は
子孫繁栄の
祈願を意味
しておる



いやいや

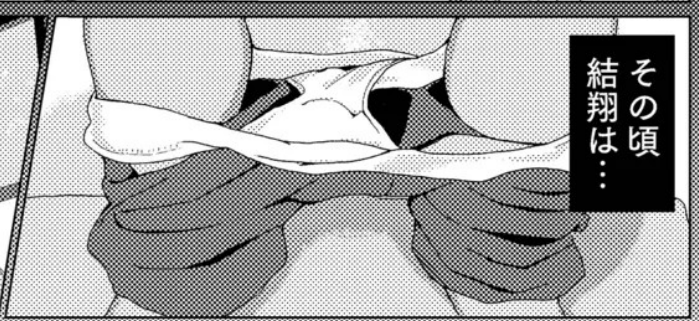
これは陸も
やるんじゃ

昔は十二人で
やっていたん
じゃが…

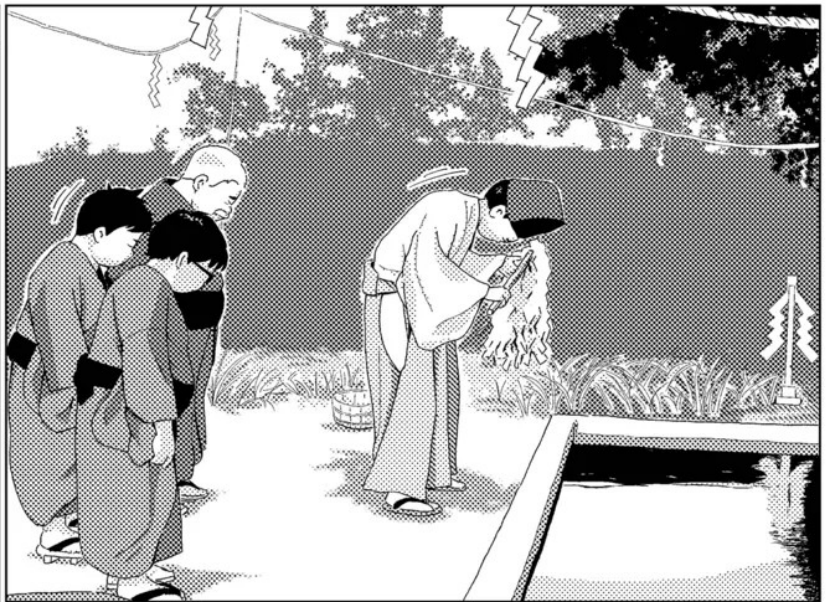
村の人口が
減ってしまった
からのう…

必ず
二人とも
やるように





十二月十日
夕刻





代わりに水を
かぶるって意味じゃ

家族の数だけ
かぶるんじゃぞ

代垢離だいがうり



村長

ダイゴリーって…?

ふう



服を脱げ

お前たちも
やるんじゃ

さあ



うんっ
うんっ

じりり
早く
脱げよ

ムルッ



あんまり
見ないでよ

じりり
見るなよ

とろろこを!?



結翔のやつ…
もう生えてるのか!?

あやっ?
陸…まだ
生えてないんだ

うっわあ…



籠り屋

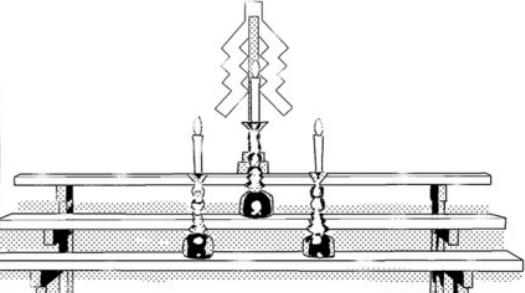
ここに
二日間かあ

なんか
すごいね

結果も
張ってある

あやに
あやに
奇しく尊

十二の御山の
神のみ前を
おろかみまする



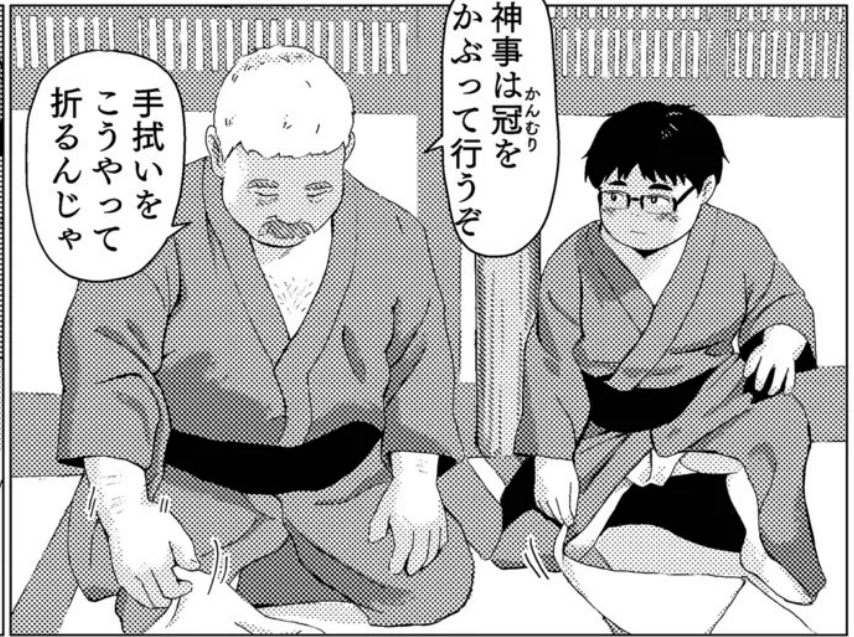
火の神が宿る囲炉裏を
お清めするんだ
清浄な火でこしらえた
ものしか食べちゃならん

ホド清め？

さあ
ホド清めを
しようか

しきたりがあつて
1000年から続いてるんだ
そういうのを崩しちゃうと
ダメになるんだよ

なんで？





これは神社の
境内にある木を
とって削ったものだ

村長
この箸って

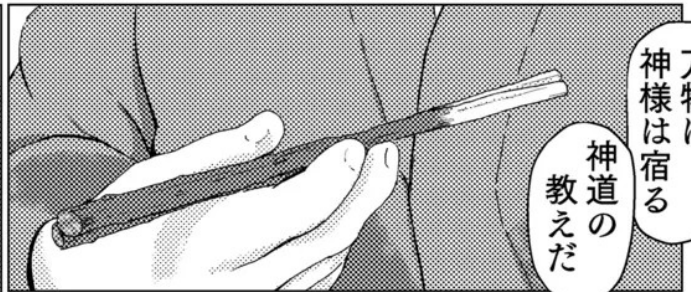
あの...

いただき
まーす!



おれ瘦せ
ちゃうよお

え...

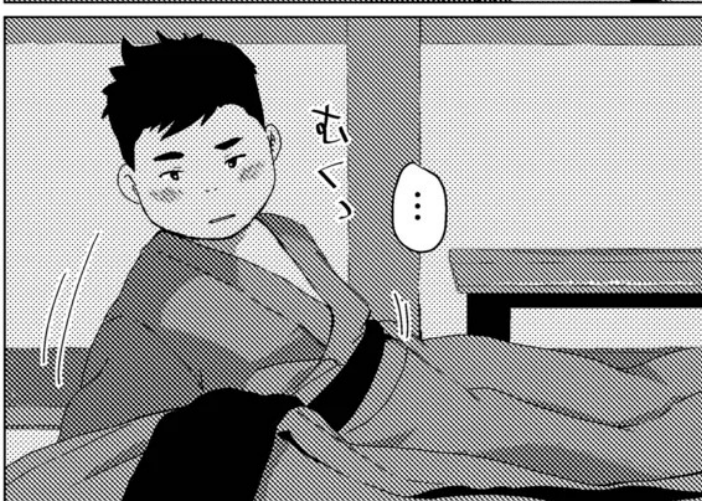
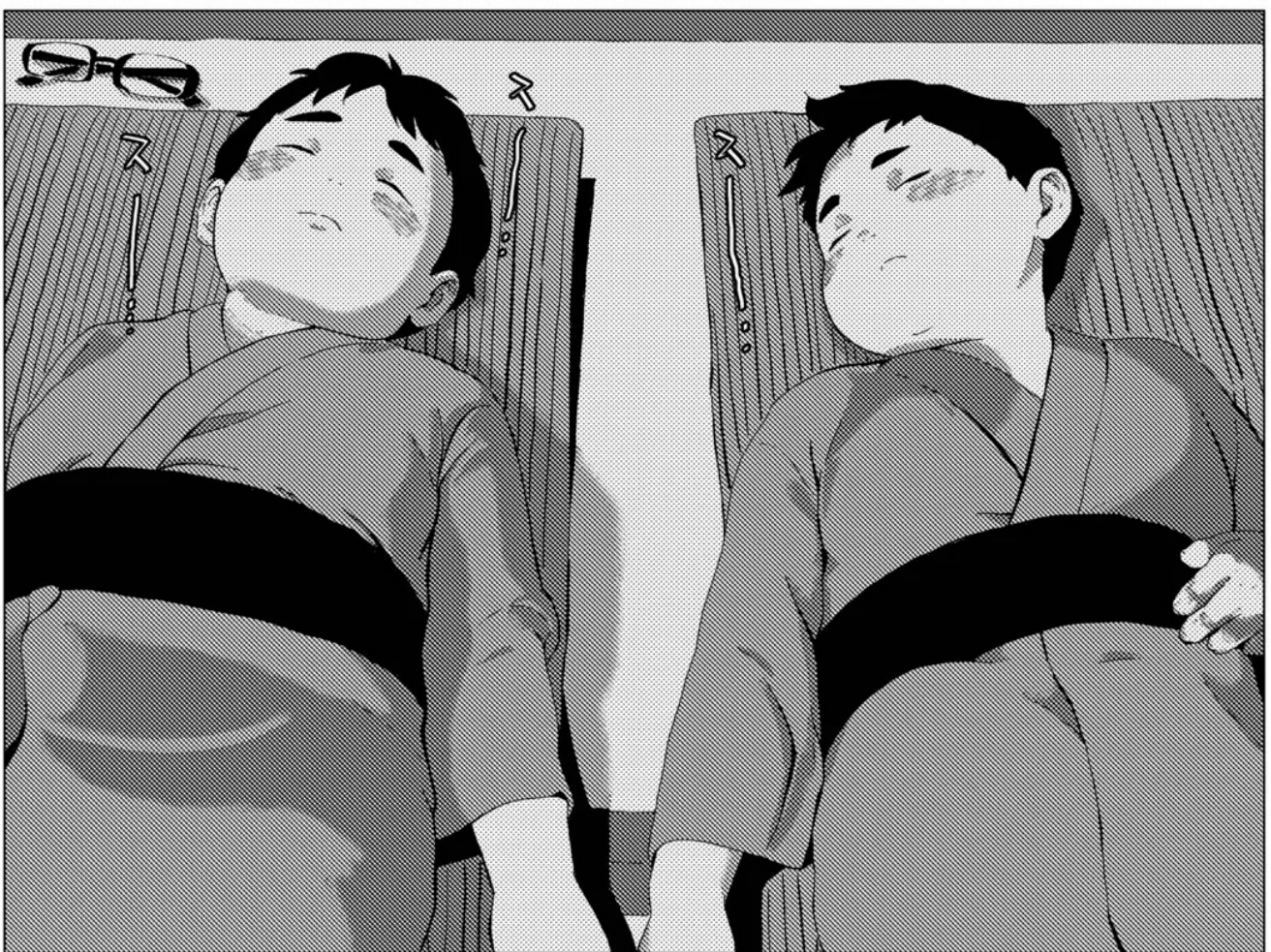
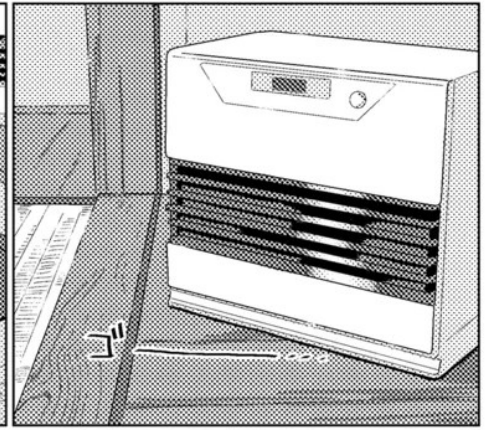


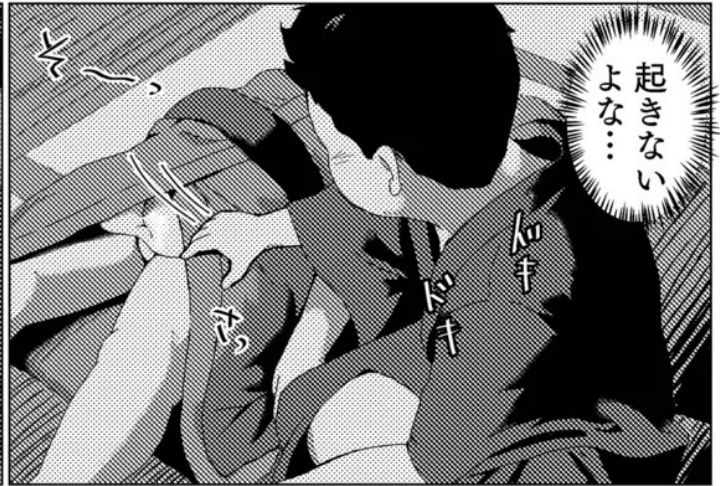
万物に
神様は宿る
神道の
教えだ



ははは
獣肉は穢れるから
食べちゃならん
祭りが終わるまで
我慢せい

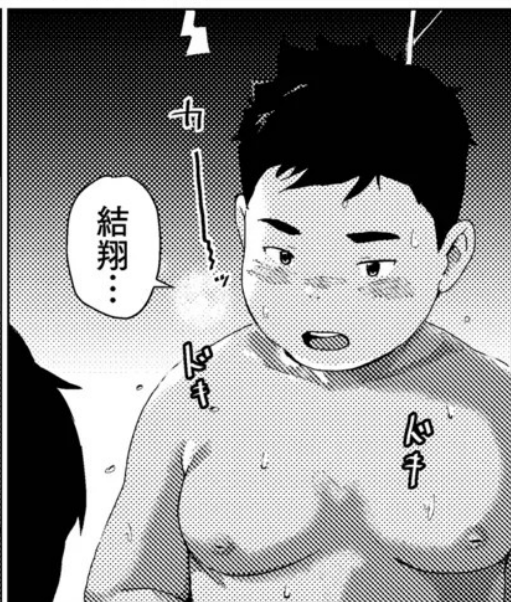
あの...
この鍋...
野菜ばっかだ

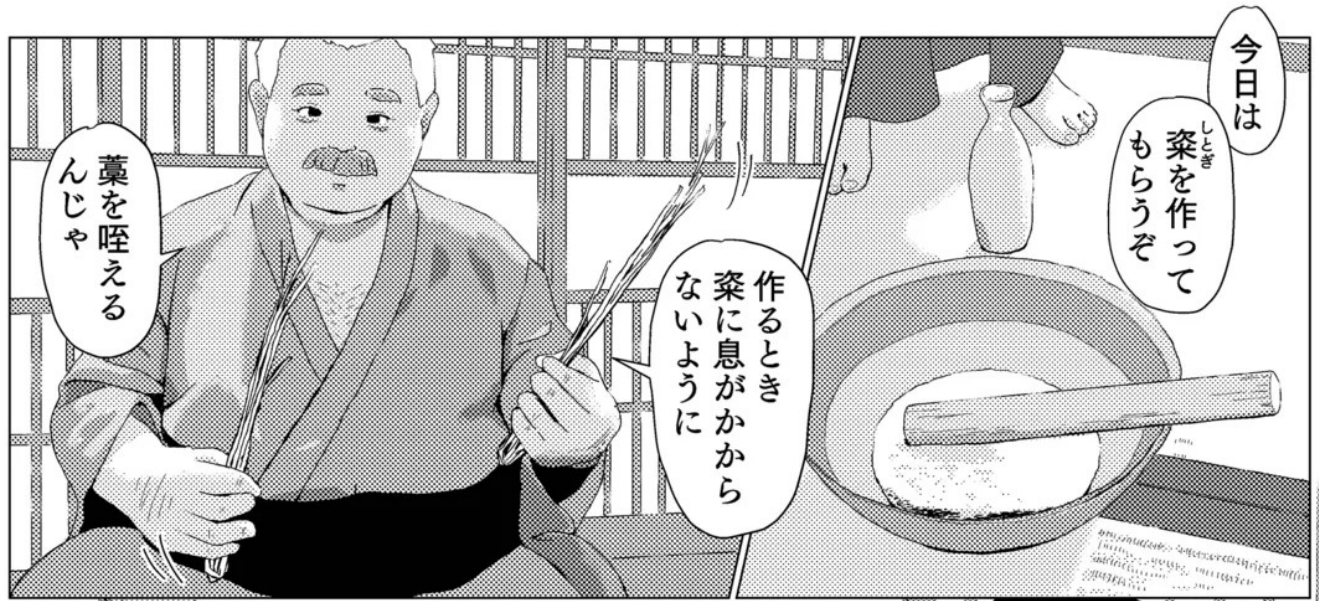




十二月十一日
早朝 五時

ダイゴリ
ダイゴリ





今日は

桑しとぎを作って
もらうぞ

作るとき
桑に息がかから
ないように

藁を啜える
んじゃ



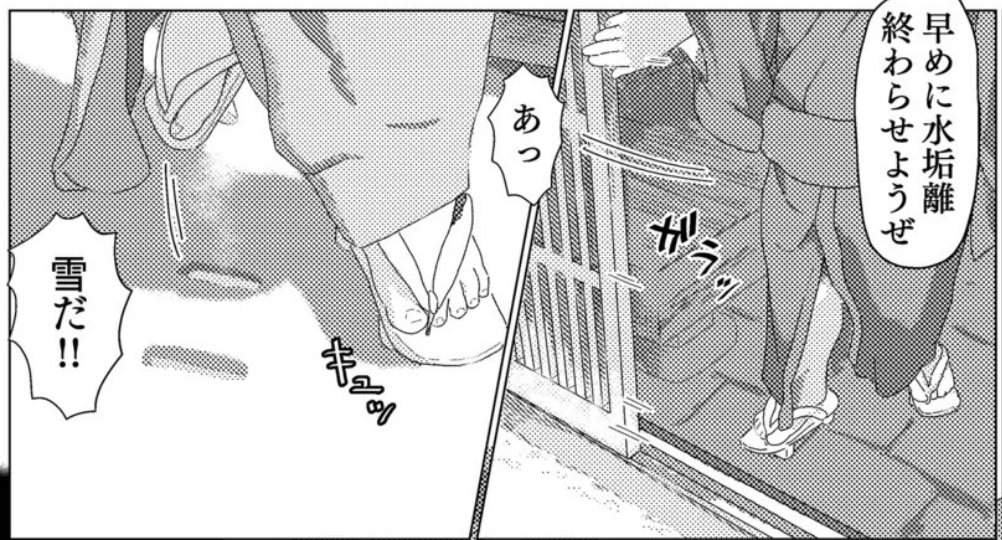


十二月十二日
早朝 三時

なんか目が
さめちゃった

おれも

早めに水垢離
終わらせようぜ



雪だ!!

あっ

キュッ

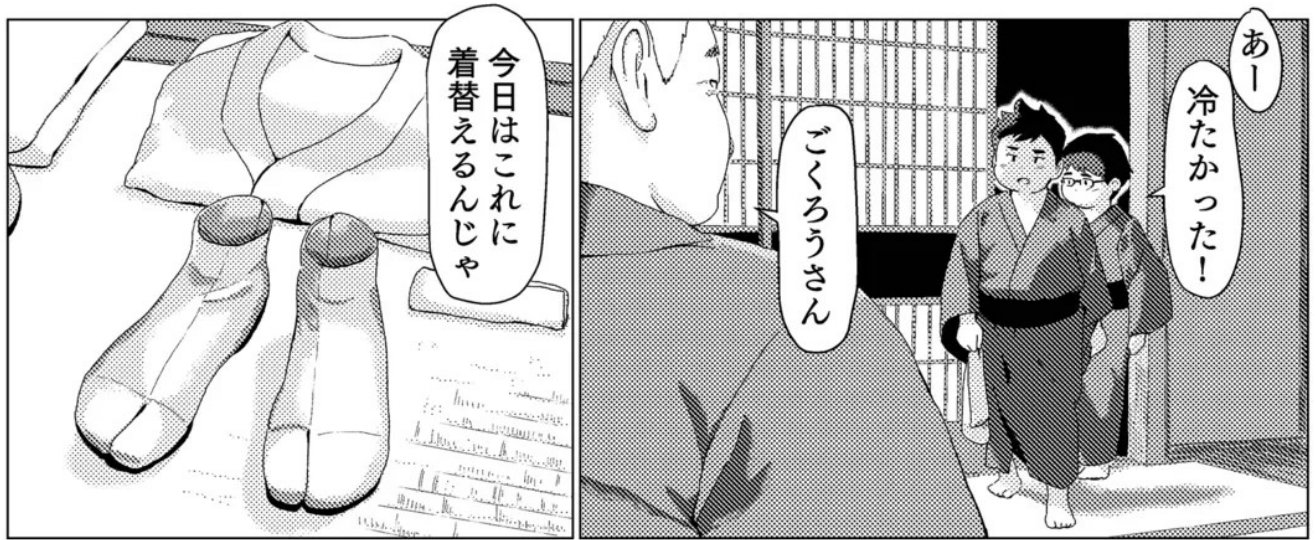
カラン



んいっ!!

サ
ラッ

キュッ



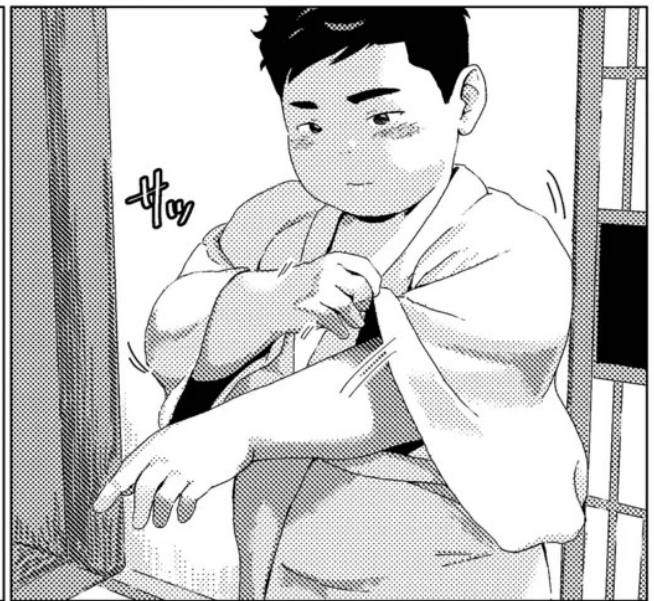
今日はこれに
着替えるんじゃ

ごころうさん

あー
冷たかった!



サッ



サッ



無くし物が
見つかるとも
言われておる

山に入る前は
男根を見せるのが
決まりじゃ

無事に帰って
こられるとか

サッ



なんで!?

えっ!?

ふんどしは
脱ぐんじゃ

いろいろあるが
一番は山の神が
喜ぶからじゃ

えー…

モシ

絶対に隠しちゃ
ならんぞ

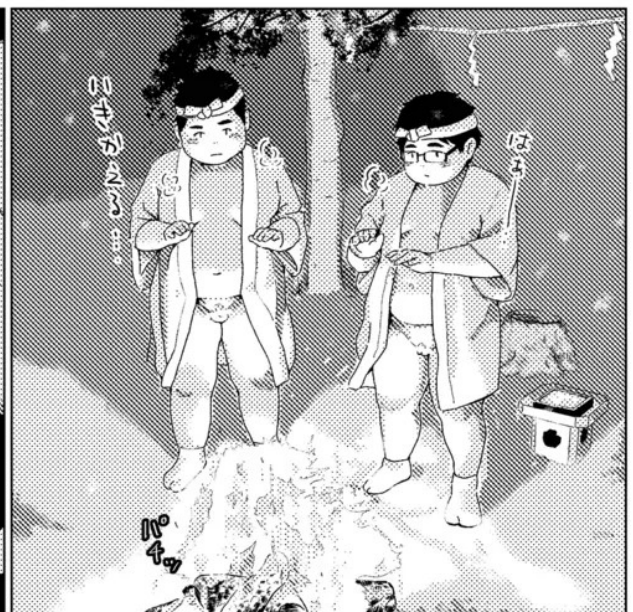
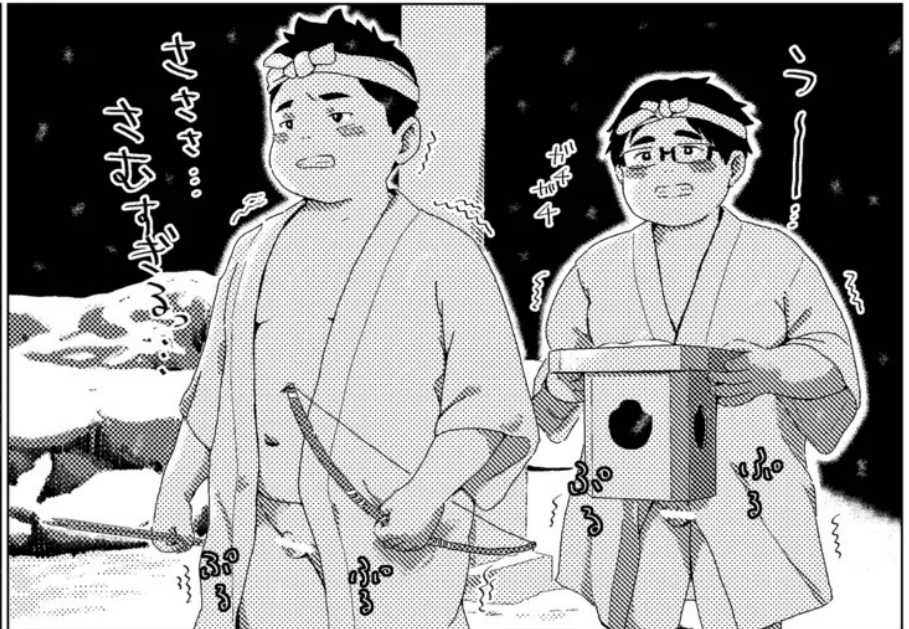
まだなす…

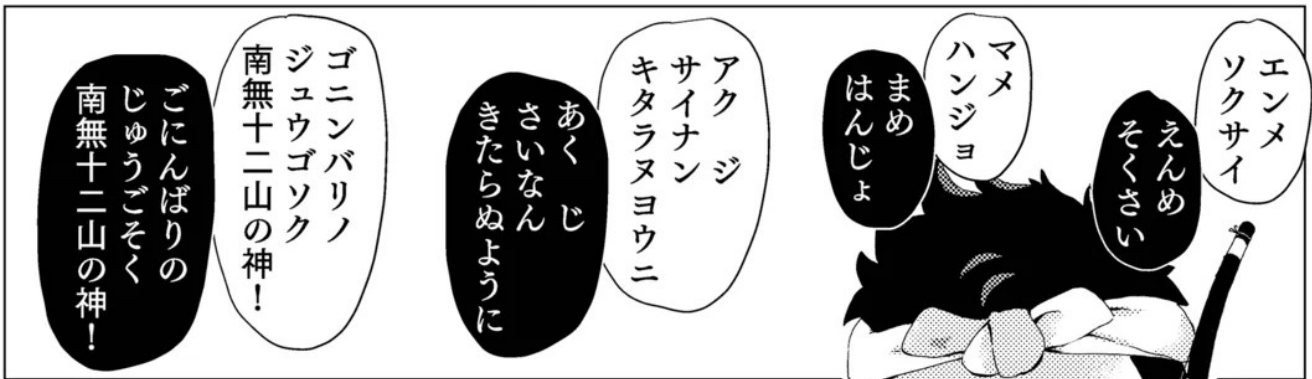
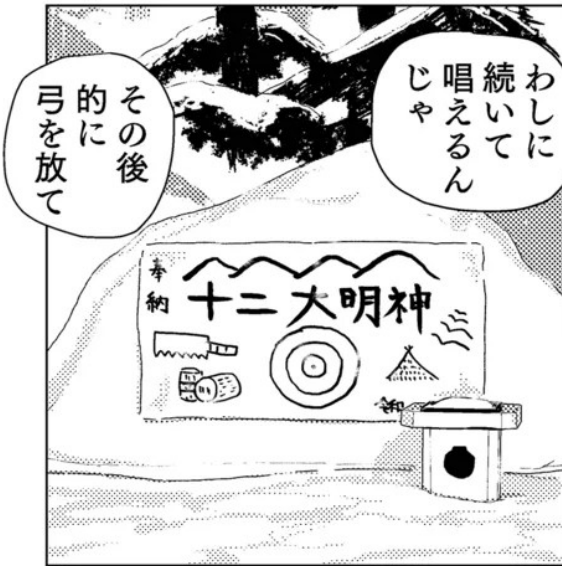
モシ

それじゃ
行こうか

〇〇〇







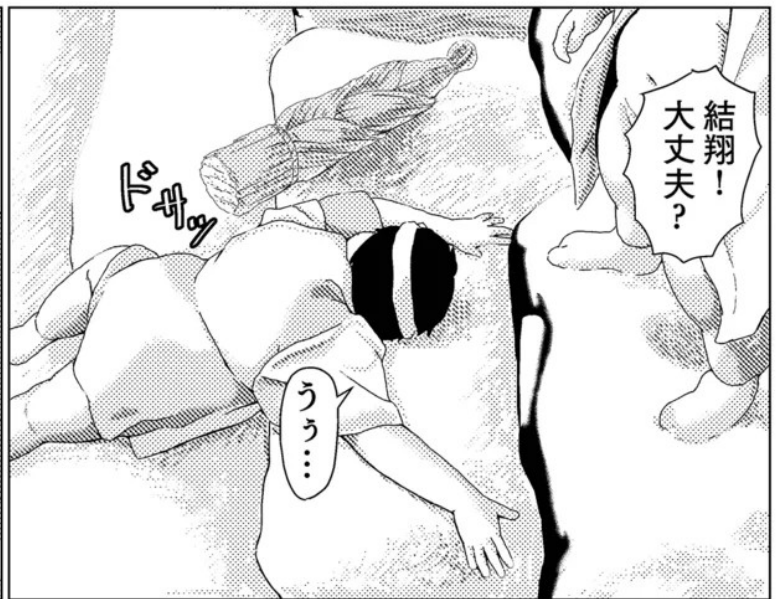
しとき
染を
塗るぞ

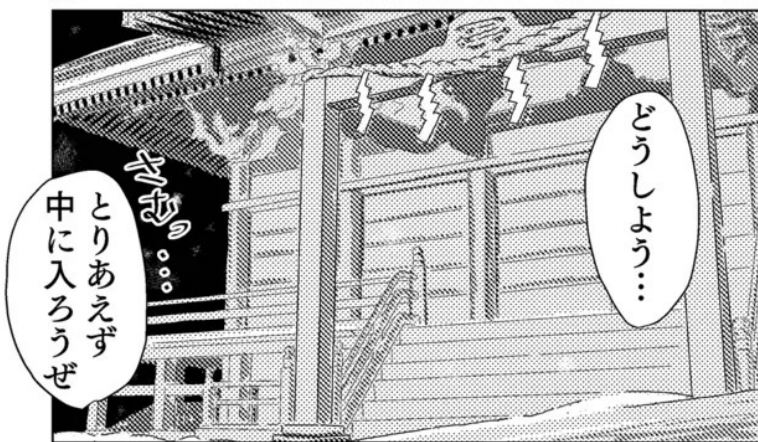
ぬる??

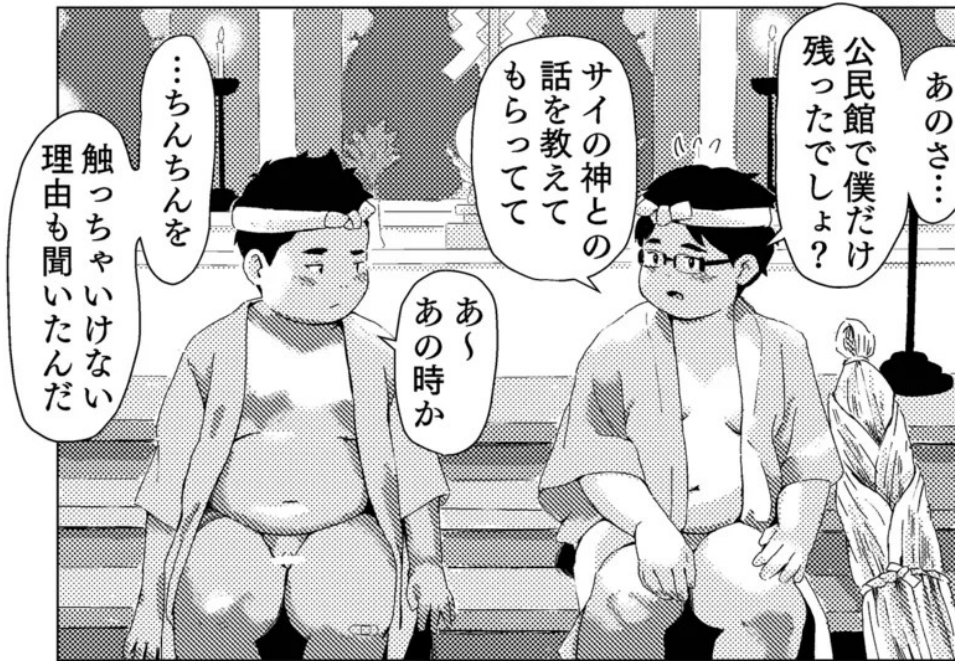
二人とも
こっちへ

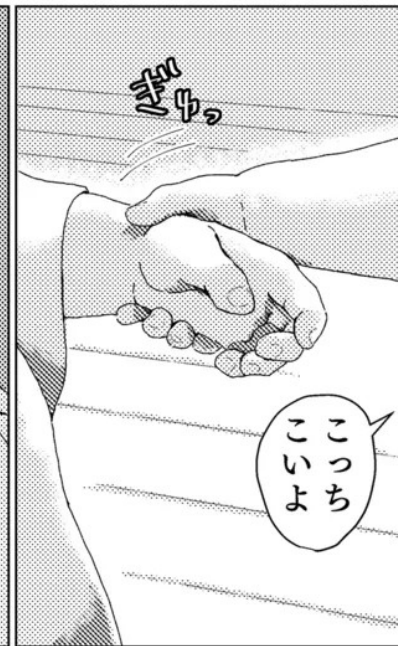
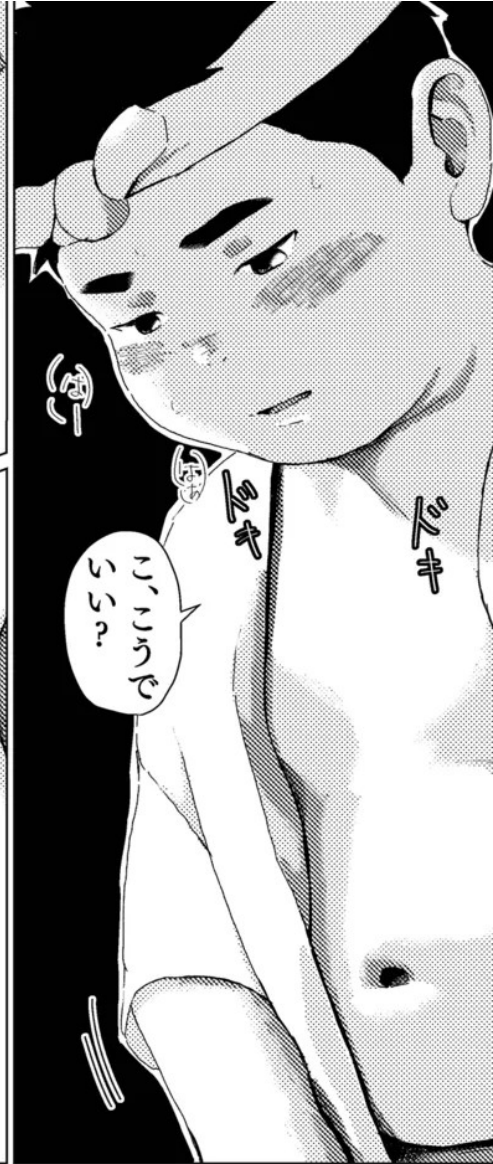














なんか... 勃ってきた

あーも...

さわっても... いい?

えっ!?

あに

あに

はー

はー

あに

もみ

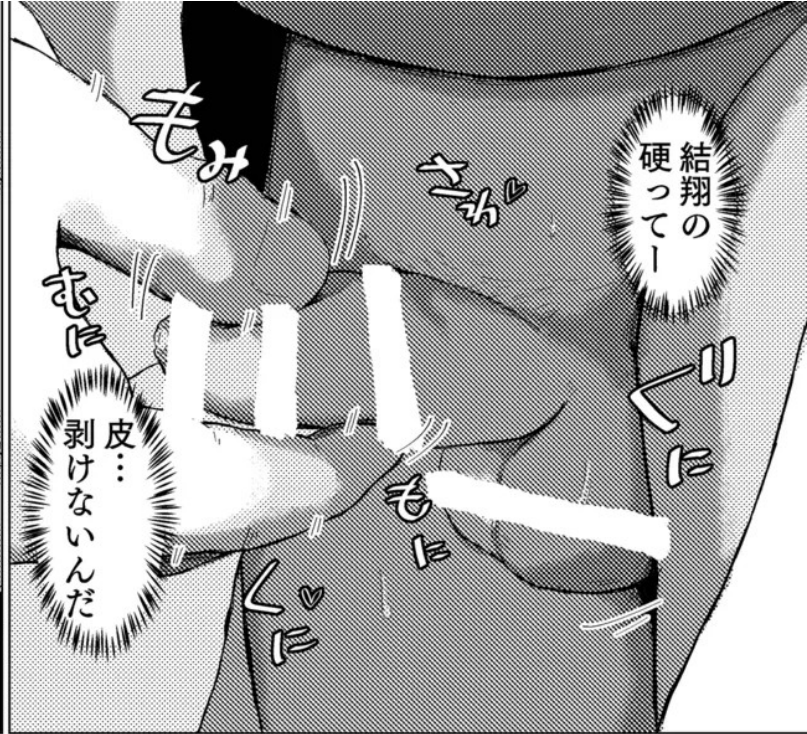
もみ

あに

もみ

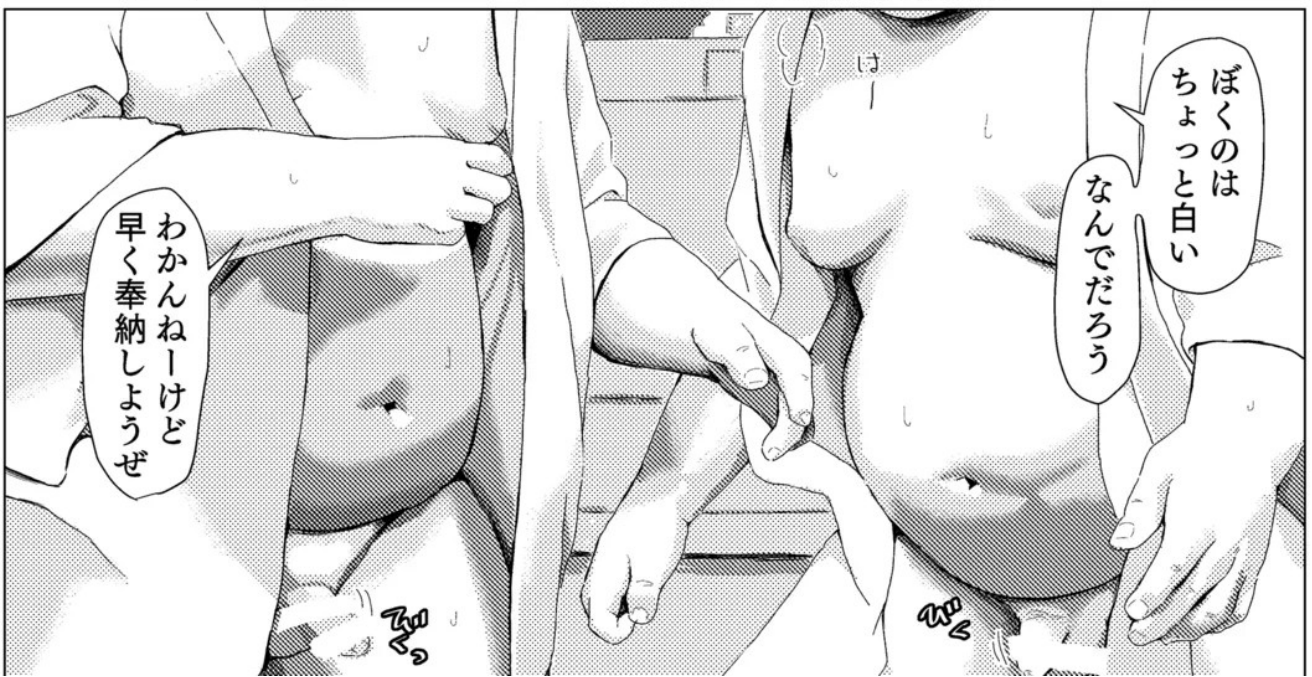
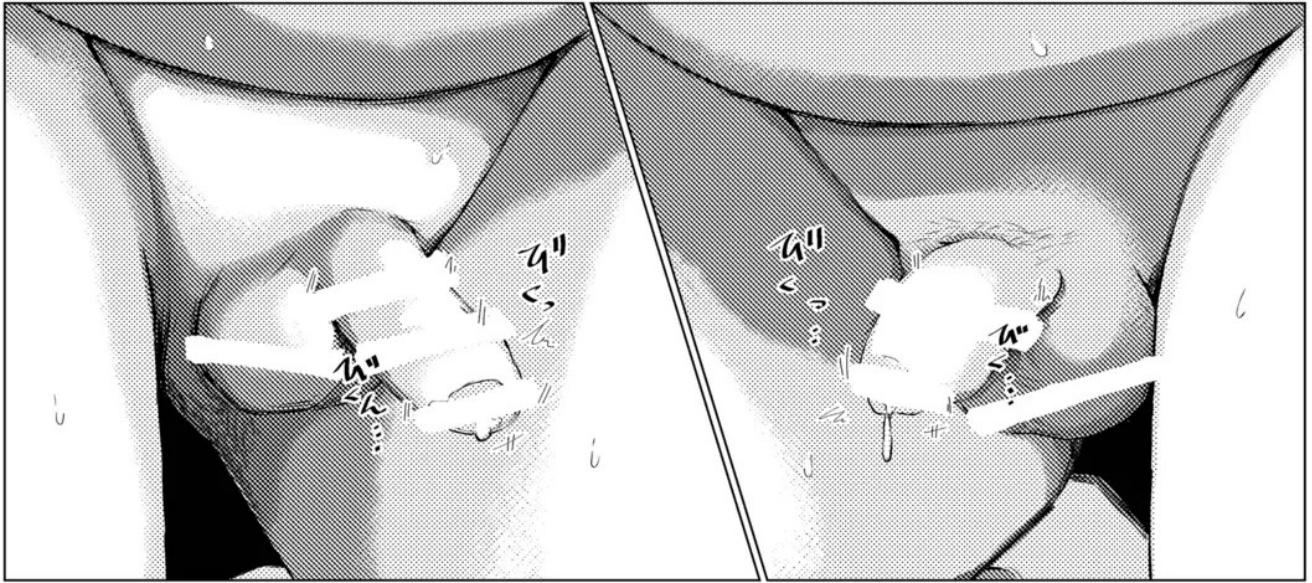
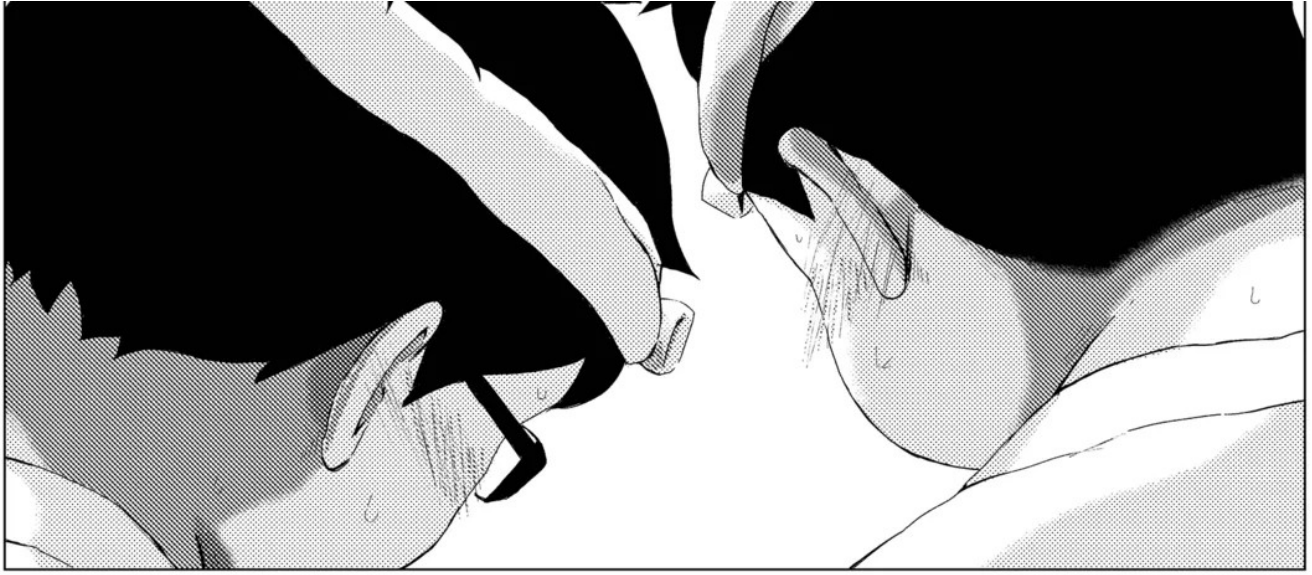
もみ

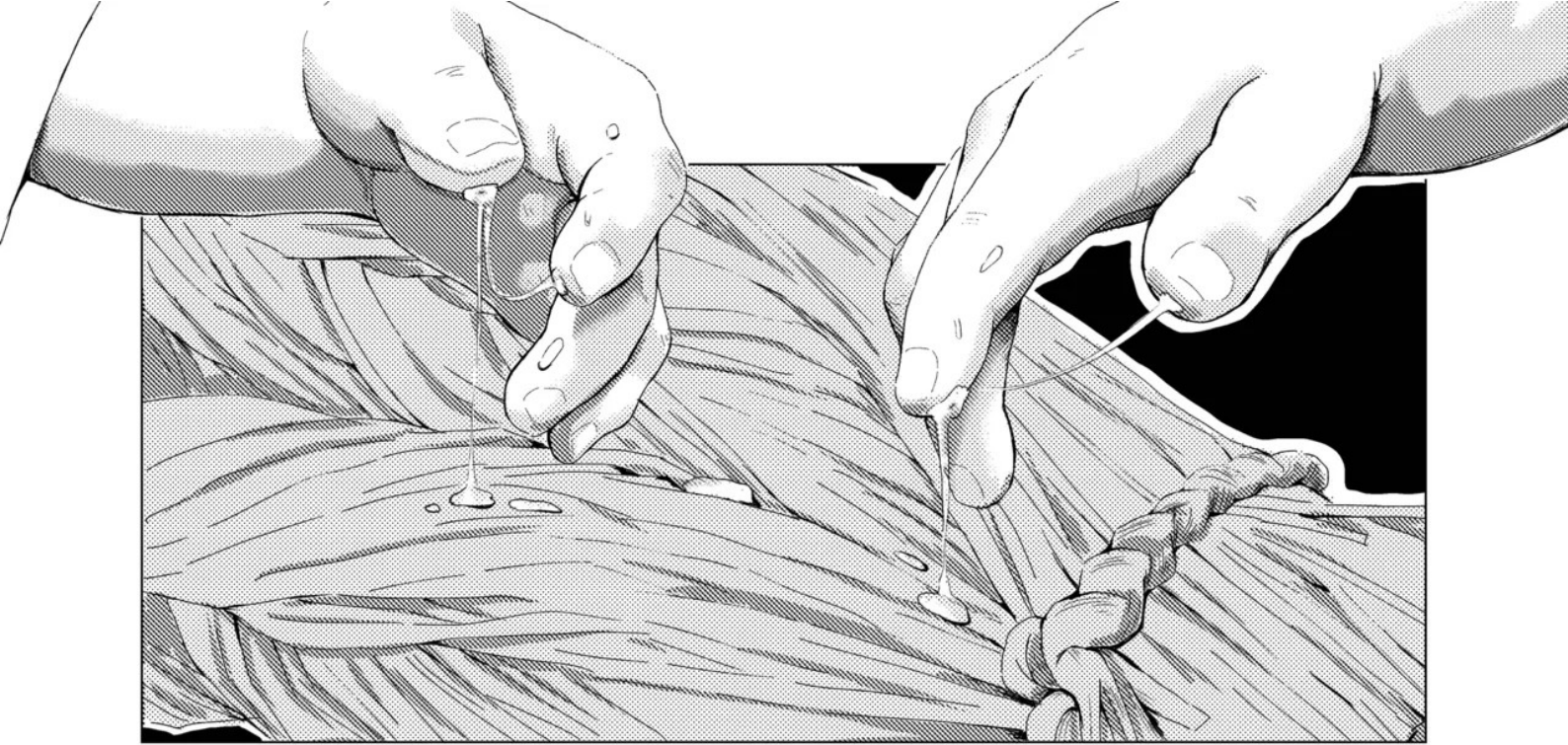
もみ

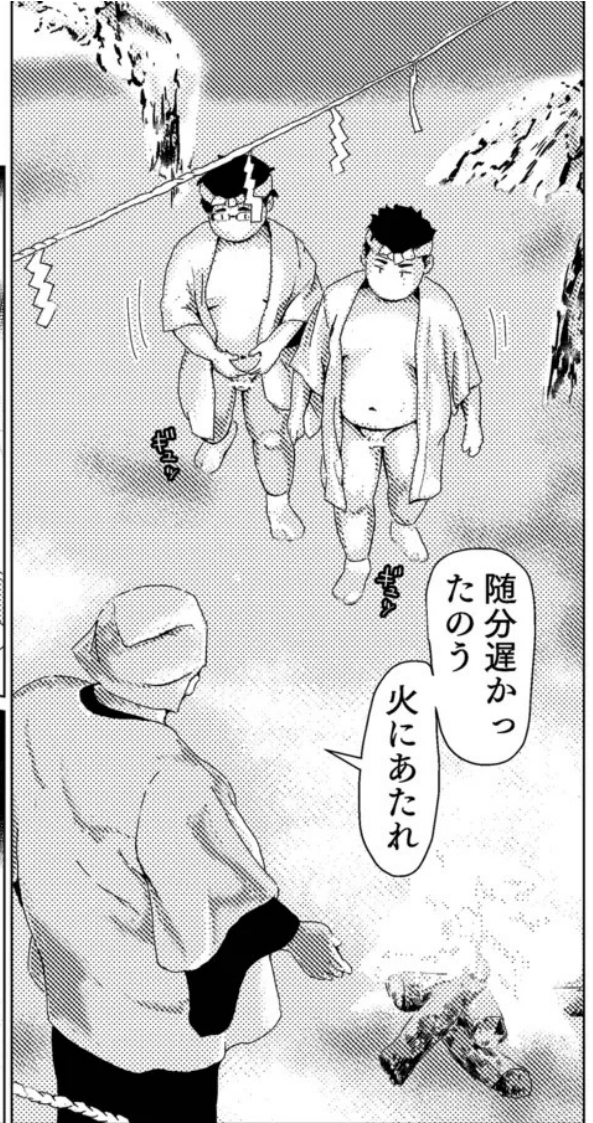














体格の良い男児の
初めての精液が
注がれるようになった

これ以降
苞つとには稔しときの
代わりに



村の出生率も
12倍であった
そうな



しかし翌年
田畑の収穫は
いつもの12倍



今年は…

あの子と

…あの子の

二人にしよう

村では今でも
この伝統が
受け継がれている
そうな…

おしまい

あとがき

X(旧twitter)を流し見していた時、祭のニュースを見つけました。
伝統行事でもあるその奇祭は、集落の平穏を祈るために寒風が吹く中
上半身裸の男児が元気よく区内を走り、山の神様にお供えをする。

略

これがもしもイニシエーションの儀式なら……。

藁苞や粂など祭りに登場するモチーフ

各地域の山の神にまつわる資料を集めて創作してみました。

少しでも楽しんでいただけたら幸いです。

ご感想などお待ちしております。



「十二山の神講」

著者 もうふ

発行元 MOW

発行日 2024年8月10日

連絡先 moufu.mfmf@gmail.com

